

早明浦ダム湖面内の分画フェンス

(フロート型の湖面施設)を移設しました。

■設置目的■

ダム貯水池には、水温が上がると淡水赤潮が発生します。この淡水赤潮の拡散を防止するために分画フェンスを設置します。

■フェンスの仕様・型式■

【標準部】

型 式：連続フロート式
フロート径：φ300
水中内フェンス高：1.0m

【通船部】

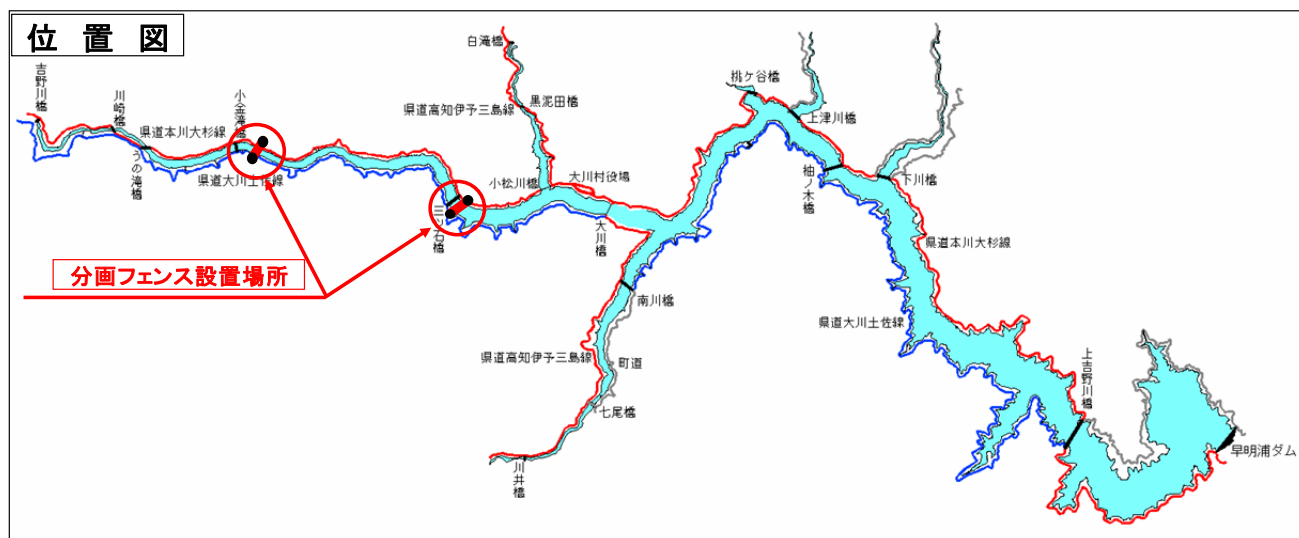
型 式：連続フロート式
フロート径：φ300
 ：φ14（通船部）
水中内フェンス高：1.0m
通船航路幅：4.0m

■フェンスの延長■

吉野川（本川中流部：三ツ石橋付近）：L=180m（通船部を含む）

吉野川（本川上流部：小金滝橋付近）：L=120m（通船部を含む）

■設置場所■



■通船ゲート利用方法■



分画フェンスは、湖面利用にとっては障害物ですが、貯水池保全のための施設です。ご理解ください。

通船部を通過する際、ゴムが新しいため、通過しにくい場合がありますが、ご協力ください。

